

■小さな世界■

ほぼ週刊【松村拓也のメールマガジン】第 349 号

こんにちは、松村拓也です。

E-Mail と Facebook で松村拓也の活動についてほぼ毎週お届けしています。

ご意見、ご質問大歓迎です。

オンラインの議論をご希望の方は、気軽に返信ください。

.....

349 目次

1. トピックス：オンライン年越しのお誘い
 2. ブログより：小さな世界
 3. 今週のお誘い+今後の予定
 4. アクセスポイント：問い合わせ先
 5. このメルマガについて
- バックナンバーはこちら

<http://nanoni.co.jp/magazine/>

.....

1. トピックス：オンライン・年越し zoom のお誘い

いよいよ今年も、最後の週を迎えます。

ようやく収まったと思いきや、オミクロン株の不穏な拡大が気になる年末年始は、初詣に行く気分にもなれません。

そこで、突然ですが、下記の要領で「オンライン年越し」を行います。

気が向いたら覗いてください。

・

名称：オンライン・年越し zoom

日時：2021/12/31 の 11:50～2022/1/1 の 0:30（40 分間）

Zoom ミーティングに参加する

<https://us02web.zoom.us/j/81006277721?pwd=WEtLZUI0ekI3SmYvZ3ltOWxKdzBnQT09>

ミーティング ID: 810 0627 7721

パスコード: 3gV0Gu

ちなみに、zoom は 23:30 から 1 時間で設定しましたが、無償で使えるのが 40 分間なので、11:50 以降にお越しくださるようお願いいたします。

・

この頃僕は、オンラインイベントの開催にチョットはまっています。

そもそものきっかけは、建築家の山本理顕氏が主催する Local Republic Award2020 のオンライン開催をお手伝いしたことです。

<https://localrepublic.jp/>

現在は、建築家伊東豊雄氏が主導する「みんなの家(HOME=FOR=ALL)」が 1/23 に開催するオンラインシンポ

ジウムの準備を進めています。

<http://www.home-for-all.org/symposium>

これが講じて、麻布高校同期生の新年会を、友人を招くサテライト会場を zoom でつなぐやり方で準備を進めており、これを他の同窓会やOBOG会にも提案しまくっています。

・

決して僕は、オンラインのコミュニケーションに依存する気はありませんが、オンラインならではのメリットや可能性は大いに追求したいと思います。

きっと将来、リアルな交流が再開された時に、距離や時間の隔たりを超える「オンラインの価値」を発揮する手掛かりになると思います。

.....

2. ブログより：小さな世界

僕の趣味は激安の海外旅行。

でも、昨年2月にブルネイ・コタキナバル（マレーシア）に行き、何処にも行けずにいる。

思えば、石油で潤うブルネイが、石油に依存しない観光立国を目指して航空路線を乗り入れたキャンペーンで航空券が安い上に、王族が利用する7つ星ホテルにも1万円で泊まれちゃう面白いツアーだった。

でもすでに、中国からの観光客は締め出され、コロナ禍の第1波が始まる直前だった。

その後、コロナは世界に蔓延し、海外旅行どころか国際線の運航そのものが停止した。

期せずして僕たちは、現代版の「鎖国」を経験することになったわけだ。

だが面白いことに、外国に行けなくなったことが、自分に「なぜ外国に行きたいのか」を問うきっかけになった。

これまで僕は、この問いにいつも「外国に行くのは自分が外国人になれるから」と答えていた。

だから今度の問いは「なぜ外国人になりたいのか」という意味を持つ。

・

今年の5月、ひよんなきっかけで壱岐と対馬を訪ねる旅行に誘われた。

外国には行けないが、離島は紛れもない海外なので、僕はこの誘いに飛びついた。

そして案の定、2つの島はよその国だった。

僕は横浜から来たよそ者だが、コロナ禍に関わらず対馬や壱岐の方たちはよそ者を温かく受け入れて下さった。

そして、対馬の方たちから「日本から来る人は珍しい」と言われ驚いた。

対馬について事前に調べるなかで「国境の島・対馬を守れ」的な本を多数見かけたが、対馬から見るとまるで香港に口を出す中国だ。

対馬の人に韓国人観光客のことを訪ねると、「彼らは大切なお客様だし、対馬を愛してくれる」という。

たまたま滞在中の韓国人がいたので、「韓国から見た対馬の魅力は何ですか」と尋ねたら、「何ととっても自然が素晴らしい、毎年大勢の人がトレッキングしに訪れます」とのことだった。

・

11月には友人のK君に誘われて、佐渡を訪れた。

彼は子どものころ、金山で有名な相川に住む祖母の家で毎年夏休みを過ごしたこともあり、自分のビジネスを持ち込んで佐渡を盛り立てたいという。

そしてK君の父が働いていたホテルに泊まり、K君の祖母の差し入れてくれたサザエを食べ、K君の祖父が務めた銀行の前を通るうちに次第に相川に愛着がわいてきた。

世界遺産認定に向けて盛り上がる佐渡金山の「山師ツアー」を満喫した後、ガイドの青年に出身地が「相川」だと判ったとたん、テーマパークにしか思えなかった金山のリアルな当事者に会えた気になった。そして、相川以外の集落を訪ねながら、K君自身も佐渡という国を再発見していった。

そして先週、39回目の結婚記念日を口実に、カミさんと二人で奄美大島を訪ねた。

ここは7月に世界遺産になったばかりだが、コロナ禍に加え海岸に打ち寄せる軽石の影響もあり、今年は散々な1年だったようだ。

名瀬市中心にある屋仁川通りには、そこここのスナックからカラオケの歌声が鳴り響き、地方都市としては珍しい賑わいを見せていた。

だが、営業を終えた料理屋から出てきた女将を捕まえて話を聞くと、「この通りはかつて、肩がぶつかり合うくらいの鹿児島県で2番目に賑わう通りだった」とのこと。

時代の変化を免れる場所は、どこにもないのかもしれない。

かつて、奄美大島を代表する産物だった「大島紬（おおしまつむぎ）」も、着物文化とともに衰退の一途をたどっている。

国づくりを標榜する僕にとって、外国人とは「よそ者」を意味している。

日本は一つの国と思われがちだが、決してそうではなく多くの国の集まりだ。

同じ国の仲間であると同時に、いろんな国のよそ者同士だから「総論と各論」が生まれてくる。

そうではなくて、世界には様々な総論があると考えた方が良いのではないか。

そのためには、日本を一つの国と思わずに、多くの国が集まる小さな世界と思いたい。

一部の人をよそ者扱いにするのではなく、一部の仲間を除くすべての人をよそ者と思い、よそ者ともうまく付き合える社会を目指すべきではないだろうか。

<https://nanoni.co.jp/20211227/>

.....

3. 今週のお誘い+今後の予定

【凡例】◎：申込優先、○：申込必要、×：参加不可、下記以外の時間はすべて応相談

■今週の予定

(火) 12/28 いづみ (反町) 作業日

交流◎：10-17時 いづみ PJT オープンデイ、説明会 (反町)

会議○：21-23時 京島 MTG (zoom)

(水) 12/29 なのに (自宅) 作業日

(木) 12/30 なのに (自宅) 作業日

会議◎：17-19時 笑恵館クラブ運営会議 (笑恵館)

(金) 12/31 なのに (自宅) 作業日

会食×：19-23時 なのに忘年会 (自宅)

交流◎：23:45 年越し zoom (リモート)

(土) 01/01 なのに (自宅) 作業日

会食×：12-16時 松村新年会 (祖師谷)

(日) 01/02 なのに (自宅) 作業日

(月) 01/03 なのに (自宅) 作業日

■定例の予定

毎 日 22-23 時 ○オンライン談話室 (zoom)
毎週火曜日 10-17 時 ◎いづみ PJT オープンデイ、説明会 (反町)
毎週火曜日 21-23 時 ○京島 MTG (zoom)
毎週土曜日 09-17 時 ◎よろず相談会 (笑恵館)
第1土曜日 10-11 時 ×100smile 会議 (zoom)
第2木曜日 16-17 時 ○日本土地資源協会経営会議 (笑恵館)
第2木曜日 17-19 時 ◎笑恵館クラブ運営会議 (笑恵館)
第2金曜日 19-20 時 ◎カプラー起業交流会 (zoom)
第3木曜日 13-18 時 ◎笑恵館なるほどデイ (笑恵館)
第3木曜日 18-20 時 ○笑恵館完全持ち寄り食事会 (笑恵館)
第3木曜日 20-21 時 ○一宮庵クラブ運営会議 (成城)
第4木曜日 17-19 時 ◎笑恵館クラブ運営会議 (笑恵館)
毎月 1 日 20-22 時 ○名栗の森オーナーシップクラブ月例会 (zoom)

■今後の予定

会議× : 01/06 LR 新年 MTG (笑恵館・zoom)
会議× : 01/07 神奈川県観光 PJT (横浜)
会議× : 01/07 臨海・・・実現する会 (反町)
交流○ : 01/08 AZ51 オンライン新年会作戦会議 (zoom)
会議× : 01/09 NPO 法人 100Smiles 設立総会 (菊名)
交流○ : 01/09 AZ51 オンライン新年会 (反町)
会食× : 01/09 横浜 79 団新年会 (大倉山)
会議× : 01/10 京島まつむら塾 (zoom)
会議× : 01/11 UST 見学会 (駒場)
会議× : 01/14 HFA 定例会 (渋谷)
交流○ : 01/23 みんなの家シンポジウム (仙台・熊本・zoom)

松村の予定はこちらで随時公開しています。

<http://nanoni.co.jp/schedule>

.....

4. アクセスポイント : 問い合わせ先

松村拓也

メール takuya@nanoni.co.jp

携 帯 090-9830-3669

自 宅 株式会社 なのに(取締役平社員)

〒226-0016 神奈川県横浜市緑区霧が丘 3-15-1

<http://nanoni.co.jp/>

職 場 一般社団法人 日本土地資源協会(代表理事)

<http://land-resource.org/>

笑恵館 〒157-0073 東京都世田谷区砧 6-27-19

<http://shokeikan.com/>

フェイスブックグループはこちら

<https://www.facebook.com/groups/atamanonaka/>

まぐまぐ版はこちら

<https://www.mag2.com/m/0001693746>